

●代表質問……………②

日本共産党議員団(松尾 巧)  
みらい創新(花田 全史)  
政風クラブ(山本 尚生)  
大阪維新の会(西野 滋胤)  
公明党(片岡 由利子)  
改新さやま(上谷 元忠)

●個人質問……………⑥

北村 栄司(日本共産党議員団)  
久山 佳世子(公明党)  
井上 健太郎(改新さやま)  
北 好雄(公明党)  
深江 容子(日本共産党議員団)  
松井 康祐(政風クラブ)  
中野 学(大阪維新の会)

●委員会審査のあらまし……………⑩

●議決結果……………⑫

# ★大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 議会広報委員会—



# 一般質問

質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおりに掲載しました。

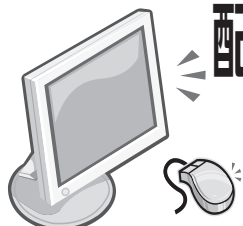
## 議会を傍聴しませんか

### 9月定例会議会

|          |                        |
|----------|------------------------|
| 8月24日(火) | 議会運営委員会                |
| 31日(火)   | 初日                     |
| 9月10日(金) | 代表質問                   |
| 13日(月)   | 個人質問                   |
| 16日(木)   | 建設厚生常任委員会<br>総務文教常任委員会 |
| 21日(火)   | 予算決算常任委員会              |
| 22日(水)   | 予算決算常任委員会              |
| 24日(金)   | 予算決算常任委員会              |
| 29日(水)   | 最終日                    |

## 本会議録画映像

配信中!



議事の都合により、日程が変更となる場合があります。

## 代表質問 日本共産党議員団 松尾 巧



### コロナワクチン接種とコロナ対策

**問** 第4波の感染拡大で緊急事態宣言が再延長した。大阪府では入院できず死亡者が増大し、医療崩壊状況となった。コロナ対策拡充を求める。本市のワクチン接種予約では苦情が殺到し、我が会派は年齢別予約などを申入れ改善された。①ワクチン接種の予約状況、②在宅療養者への接種の対応、③基礎疾患がある人や64歳以下の人への接種見通し、④市独自のPCR検査、⑤大規模PCR検査、医療体制や補償等、国・大阪府等への要望について。

**答** ①本年6月9日現在、約1万2千回分が予約された。②市と医師会が調整し在宅接種を予定している。③基礎疾患のある人や高齢者施設等の従事者などは7月初旬に、16歳から64歳までの人には7月上旬から接種券を発送する予定である。④市としてPCR検査は考えていない。⑤市長会を通じて要望している。



### 後期高齢者医療での負担軽減を

**問** この制度は世界でも異例で、基盤が脆弱のため高い保険料や、窓口負担割合の増加は、高齢者の暮らしに大打撃を与える。今こそ負担軽減と生活支援が必要である。①保険料負担は限界と思う。②75歳以上の窓口2割負担の撤回を求めよ。③国庫負担を元に戻すことや、3割負

担者に国庫負担が入るよう要望を。

**答** ①過去2箇年度の1人当たりの平均保険料額は、大阪府は全国4番目の高さである。②医療費の窓口負担割合を2割とする法律が成立した。必要な受診が抑制されないよう、配慮措置等の動向を注視する。③市長会などを通じて要望する。

### 自衛隊募集の対象者名簿の紙ベースでの提出をやめること

**問** ①住民基本台帳の閲覧により書き写されていたが、なぜ紙ベースで提供したのか。中止すべきだ。②対象者本人に知らされず、個人情報保護を保護する立場の市が行うべきでない。③情報提供を希望しない場合は、削除できる除外申請の周知徹底を。

**答** ①法律に基づき、政府から紙ベースか電子媒体での提供の依頼があり、紙ベースで提供した。②本市条例で法令等の規定に基づく場合は、提供できるとある。③除外申請制度を設けている自治体もあり、閲覧、資料提出の適切な取扱い方法とあわせて調査・研究していく。

**要望** 提供の義務付けはなく、市の裁量である。本人が知らないうちに個人情報を提供することのないよう、除外申請ができる取組と紙ベースでの提供をやめることを要望する。

### 憲法と地方自治について

**問** 憲法の理念や地方自治の役割が大切である。憲法第13条と第25条、地方自治の本旨と役割を伺う。

**答** 第13条は、個人の尊重や幸福追求権が、第25条第1項は生存権、第2項は全ての生活面で国の果たす責任が規定されている。地方自治の本旨は、住民自治と団体自治の2つの要素で成立している。憲法の理念や地方自治の本旨を踏まえ、自主性・自立性を発揮し、基礎自治体の役割を果たしていきたい。

## 代表質問

### みらい創新

花田 全史



#### ウィズコロナにおける 市政の展望について

**問** ワクチン接種が進み、緊急事態宣言が解除された後には、コロナ禍の自粛から解放されたという機運が高まり、事業者からも営業再開や営業時間短縮の解除などの要望も増えると考えます。緊急事態宣言解除後の市政運営について伺う。

**答** まずは感染防止対策を講じながら、ワクチンの円滑かつ迅速な接種に全力を挙げる。宣言解除後における地域経済の活性化の取組として、キャッシュレス決済によるポイント還元事業の展開に向け、準備を進めている。

**要望** ワクチン接種を進めた後には、感染の再拡大となった場合に早急に対応することができるよう、クラスターの発生しやすい施設等に精度の高い抗原検査キットを配布し、クラスター発生の抑制に注力していくよう要望する。

#### 通学路の交通安全について

**問** 通学路交通安全プログラムとコミュニティ・スクールとの連携について伺う。

**答** 道路担当部署が主体となり通学路交通安全プログラムを策定しているが、今後は教育委員会が主体となり、学校をはじめとする関係機関と調整を図り、要望に対応する仕組みを構築する。通学路の交通安全等、学校と地域の一体的な取組が求められる諸課題への対応が充実するよう、コミュニティ・スクール制度の効果的な導入について取組を進める。

**要望** 属人的でなく包括的なシステムを構築し、通学路の交通安全を進めていただきたい。今後コミュニ

ティ・スクール制度が順次各校に導入されていく中で、地域との連携は必要不可欠であるので期待している。



#### 池尻第12公園周辺地の 利活用について

**問** 西除川第二排水区雨水調整池建設工事の施工完了後の表面及び隣接している池尻第12公園との一体的な利活用について伺う。

**答** 用地を所有している大阪府及び当該調整池の管理者と可能性について協議調整を図り、検討していく。

**要望** 当該地の環境を生かした利活用の方法を十分に調査研究し、市民に喜ばれるものとなるよう要望する。

#### 中学生にピロリ菌検査を

**問** 学校の健康診断の際に、尿検査の余った尿で調べることができることから、積極的に検査を行えないか。本市の見解を伺う。

**答** 中学生対象のピロリ菌検査について、他の自治体における実施状況を注視しつつ、導入の効果について調査研究していく。

**要望** 検査は子ども本人のためだけではなく、感染していた場合は家族にも感染者がいる可能性が高く、保護者らの除菌治療にも繋がる。胃がんの多くの原因となるピロリ菌をなくすことで、がん発症が減れば、医療費の抑制が期待できる。健康福祉として取り組むことを要望する。

その他、子育て短期支援事業について質問しました。

## 代表質問

### 政風クラブ

山本 尚生



#### 新型コロナワクチン接種券の受付と 職員の意識高揚について

**問** 本年5月に行ったワクチン接種の受付は大変混乱した。この混乱の顛末、また、市長が朝礼で訓示をされていた趣旨、そして、今後のワクチン接種計画について伺う。

**答** 接種予約でのご不便をお詫びする。

朝礼への参加は、仕事を進める上で求められる姿勢への思いを伝え、職員の士気の高揚と創意工夫による行政サービスの向上を期待している。65歳未満の人へのワクチン接種計画は、基礎疾患を有する人、高齢者施設等の従事者、60歳から64歳までの人を対象に進めていく。また、市独自の優先枠として、市内在住の障がい者、教職員関係者等の先行予約を設ける。その他の対象者は、ホームページ等で周知し、順に接種を進めていく。

#### 児童生徒の安全の確保と学びの保障 について

**問** 新型コロナの影響が学校教育にも出ている。昨年1年間の児童虐待事件は過去最多である。子どもの安全確保と学びの保障について伺う。



**答** 自分らしく、いきいきと学び、さやまを愛する子の育成を念頭に、新型コロナ感染拡大防止と、虐待やいじめの未然防止に努めたい。また、

教員の確保、ICTの導入、35人学級の実施、教科担当制の導入、学校規模の適正化、コミュニティ・スクールの導入等を推進し、貧困の問題にも取り組み、教育行政の充実と発展に努めたい。

#### インクルーシブ公園の建設について

**問** 障がいのある子どもと障がいのない子どもが一緒に楽しめる遊具がある、インクルーシブ公園の設置について。

**答** インクルーシブ遊具の設置費用は一般的な遊具に比べて、やや高額なことから、利用のバランス等を総合的に考え、補助制度等を活用しながら、今後の導入を検討したい。

#### ヤングケアラーの早期発見と支援について

**問** 幼い頃から家事や家族の介護を担うことが当たり前だと思っているヤングケアラーの早期の把握と支援が必要である。本市の状況と支援策を伺う。

**答** 実態調査はしていないが、児童生徒の中にヤングケアラーがいる可能性があるという認識を持って、一人一人の状況に寄り添った見守りや相談、支援を推進し、今後、福祉担当部局とも連携していく。

#### 東野交差点付近の渋滞緩和と市道東野4号線の舗装改修について

**問** 交差点のラウンドアバウト化などを検討する必要性及び市道東野4号線の老朽化について。

**答** 東野交差点付近の渋滞緩和については、大阪府に要望している。この交差点には、バイパス道路として期待できる道路が都市計画決定されており、今後、大阪府や堺市とも情報交換をしていく。市道東野4号線の舗装修繕工事を計画的に実施できるよう検討していく。

### 代表質問 大阪維新の会 西野 滋 胤



#### 65歳未満の方の新型コロナワクチン接種について

**問** 今後の対応について伺う。

**答** 今後、対象者の枠を広げワクチン接種を進めていく。接種については、市ホームページやSNS、災害緊急情報メール等でお知らせする。

**要望** ワクチン接種に関して、本市が実施する接種事業だけでなく、個別医院での対応も含めて、市民への丁寧な周知を要望する。

●大阪狭山市の最新のワクチン接種状況については、本市ホームページをご確認ください。



●ワクチン接種情報も配信される、災害や緊急情報メールの配信登録ができます。



#### 保育所待機児童解消と育児休業中の1・2歳の継続保育について

**問** これまでも議会を通じ要望してきたところであるが、現在は新たな保育所と小規模保育事業所を募集している。設置時期は令和4年10月までとなっている。待機児童解消の見込みと令和5年度から育児休業中の1・2歳児の継続保育の実施について、見解を伺う。

**答** 今回の施設整備により令和5年度に待機児童を解消できる見通しである。育児休業中の継続保育は、令和5年度から実施できるよう取り組んでいく。

**要望** 決定した事業所を徹底的にサポートし、着実に保育園を開設させ、待機児童問題を解決するよう要望する。また、育児休業中の継続保育は、保護者のニーズの把握に努め、事業を展開するよう要望する。

#### 水とみどりのネットワーク構想について

**問** 現在、副池オアシス公園の整備が進められている。本市と大阪府との調整の結果、大阪府所有の用地が本年3月、本市に無償提供された。今後の展望を伺う。

**答** 今回の無償提供で、大阪府との協議や承認が必要なくなり、迅速な対応が可能となった。今後はエントランスにカフェを設け、公園内の老朽化した施設のリニューアル、公園の北側に（仮称）あそびの丘の整備を進めていく。

**要望** 土地の無償提供については、大阪府との調整にあたり、会派としても尽力し、早期実現に繋がったと考える。

今後の公園整備において魅力的な公園として完成すれば、さらなる集客が見込まれる。周辺一帯の整備を進め、公園の魅力を高め、再度官民連携パートナー事業の募集を実施するよう要望する。

#### 子ども見守り隊のなり手不足解消に向けて

**問** 現在、見守り隊のなり手不足が深刻な課題となっている。課題解決に向け、本市の見解を伺う。

**答** 昨年より取り組んでいる学校運営協議会（コミュニティ・スクール）において、協議会を構成する地域住民や保護者の方々と学校が共通の課題と認識し、地域学校協働活動として取り組まれるよう、支援と対策を検討していく。

**要望** コミュニティ・スクールは令和6年度に全ての小・中学校への導入をめざすとしている。なり手不足解消は喫緊の課題である。コミュニティ・スクール設置の前に、本市として各自治会やPTA、小学校など各種団体に働きかけ、協議の場を早急に設けるよう強く要望する。

代表質問  
公明党  
片岡 由利子

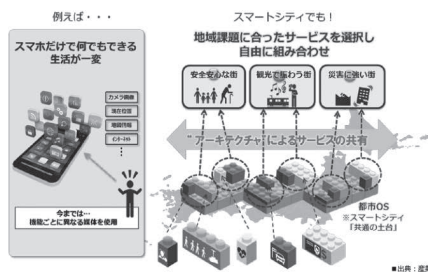


本市のめざすスマートシティ  
について

**【問】** コロナ収束後も感染症対策や関連する行政手続のICT化は、危機管理の上から最重要課題である。

**【答】** 電子申請フォームを大阪府内の8自治体で共同調達した。今後、申請の対象を拡充する。

**【要望】** 高齢者に対し、行政手続の申請等に関するスマホやパソコン講習の積極的な開催を要望する。



(内閣府ホームページより)

本市の新型コロナウイルス感染症  
対策について

**【問】** 本年5月12日、本市公明党として古川市長へ9項目にわたる要望書を提出した。①寝たきりの高齢者等への訪問接種体制について、②障がい者等への特段の取組と本年9月に海外留学する学生・生徒について、③本市危機管理能力の証明として、一気に対象者へのワクチン接種を完了させ、集団免疫確保を行うことについて、④生活困窮者・自殺者対策や事業主への資金繰り等、誰一人取り残さない雇用対策について。

**【答】** ①かかりつけ医等で接種できない場合は、本市医師会と訪問看護ステーションの協力で巡回して接種できる体制を調整中である。②相談支援員等の協力も得て、障がい者の方々への周知を進める。海外留学予定者に対し、文科省の取組等を周知

する。③7月上旬に年齢の高い順から接種券の発送、予約を行う。④今後は、飲食業などの営業時間短縮要請施設を対象に支援する予定である。自殺防止対策も連携して進める。

こどもに関する本市教育行政の  
今後について

**【問】** ①質の高い授業の取組について、②こども政策部の政策課題について、③ジェンダー平等教育の取組について。

**【答】** ①ICT機器の活用を効果的に組み合わせて新学習指導要領に対応した授業を充実させたい。②保育所及び小規模事業保育所を令和4年度に開設できるように募集を行っている。政府の骨太方針を注視し課題解決に取り組む。③様々な教科で関連する法律や学習内容を扱い、今後は、生理の貧困への対応として、生理用品等の提供要望があれば、必要に応じて相談機関へ繋げたい。

女性の活躍推進について

**【問】** 内閣府の地域女性活躍推進交付金「つながりサポート型」は、「生理の貧困」対策として公明党が強力に推進し、追加措置されている。本市の取組について伺う。

**【答】** つながりサポート型を交付申請している。ポスター等で周知し、生理用品と相談窓口のリーフレットを配布し、必要な支援に繋げていく。小・中学校とも連携して取り組む。

**【要望】** 大阪府立狭山高校との連携を要望する。

市内北部道路の歩道の設置について

**【問】** ①府道河内長野美原線の歩道設置の推進について、②市道金剛青葉ヶ丘線の歩道設置の進捗について。

**【答】** ①引き続き進めていく。②歩道の設置などの必要性は、認識している。今後も協議を進めていきたい。

代表質問  
改新さやま  
上谷 元忠



本年5月号広報での「メルシー for SAYAMA株式会社の解散・清算について」の文書について

**【問】** ①過去5年間の大鳥池南部周辺住民への言及が全くないことについてどのように捉えた結果なのか。②平成28年度一般会計歳入歳出決算が3回にわたって継続審議の後、全会一致で不認定となった。このことの重みについて、行政の透明性から丁寧な報告・説明が必要と考える。③一連の事業には、一切市税を投入しないとのことであったが、3年間での担当職員の人件費はいくらか。④事業の収束・正常化に向けての弁護士委託料など、すべての費用はいくらだったのか。

**【答】** ①文書を配布した目的は、契約及び手続上の整理が終了したことを周知するためのものであり、特定の地域住民に言及することを差し控えたものである。②決算不認定に係る措置について、本年3月29日にホームページへ掲載し、公表した。③延べ10人分約7,946万円である。④弁護士委託料・旅費等で1,076万円、文書案内経費として26万円である。

**【問】** 濁り池の目的外使用を含むものであり、当初から担当の総務部財政グループ(当時)からも指摘されていたながら、財産区を設立せず、協定書や覚書に契約・調印し、その後、当初から指摘されていた財産区管理会を立ち上げての契約へ改めるといふ、行政としてあり得ないことを担当職員に強いたこと等について、一定のケジメがないと考える。

**【答】** 稼働時から、契約関係が正しく整っていれば、契約の見直しは必要なく、また、弁護士報酬や職員へ

の苦労も大変なものとなり、大変申し訳なく思う。

**意見** 民間の会社では、倒産等に陥れば社長を辞するということが普通である。近隣住民への対応についても、「市民の皆様へ」と題していることから、重きを置いていない認識とを感じる。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止のためのワクチン接種について

**問** 現在接種されているワクチンは遺伝子ワクチンであり、中長期的な人体への副反応が定かでないように言われている。ワクチンは強制的に行うものでないこと、接種を受けない方への偏見や差別はあってはならない。市としての見解を伺う。

**答** 本人の同意により実施するものである。接種していない方に対して、差別や偏見のないように市として啓発に努める。

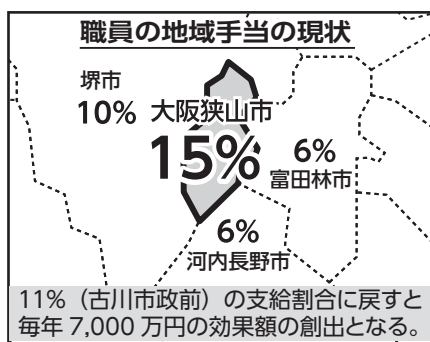
**意見** 希望した場合にのみ行うことの確認が取れた。副反応についての事象の報告がほとんどないことを危惧している。

### 本市の財政と地域手当について

**問** 単年度決算でみると、市の財政は赤字が続いている。現状15%の地域手当を、5年前の11%に減らすと、財政効果はいくらか。

**答** 約7,000万円の効果額となる。

**要望** 行財政の改革も含めて地域手当の見直しについて考えていただきたい。



### 個人質問 北村 栄司



#### 市のSDGsの取組と意義について

**問** 第五次総合計画策定にあたり、市長は「誰一人取り残さない社会の実現に向けた取組の機運をより高めるため、SDGsといった新たな視点を盛り込んだ」と述べている。SDGsの視点を取り入れたことは良いことである。今後どのような方針を持ち進めるのか伺う。

**答** SDGsは、誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けた国際目標である。例えば、貧困をなくそう、飢餓をゼロに、ジェンダー平等を実現しよう、平和と公正をすべての人に、パートナーシップで目標を達成しよう等、2030年までに達成をめざす17の目標である。市民や市民活動団体、事業者に対し、共に取り組めるよう情報提供に努めたい。

#### 新型コロナワクチン次期接種は、高いリスクのある障がい者などを優先的に進めていただきたい

**答** 基礎疾患を有する人や重症心身障がい、重い精神疾患や知的障がいの方々には、広報誌や相談支援専門員等を通して周知し、優先的に接種券を送付して、円滑に接種予約ができるよう努める。

#### 山本南地区の産業廃棄物集積場、通称「残土の山」に関して

**問** この付近は通学路である。傾いたコンクリート支柱、はがれるかのような電気メーターがくっついたタン、煩雑に置かれた金属製の粗大ごみ、大きな台風などが来たら飛びはしないかと心配になるボード板など、安全と美観面での対応を求める。

**答** 建物や附帯物等の安全面につ

いては、担当部局と連携を密にしながら、注意を払っていく。同地内における放置された粗大ごみについては、土地所有者に対し、対策を講じよう指導し、今後も大阪府や関係部署と連携を図りながら、引き続き、現場確認等を含め、適切に対応する。



### 個人質問 久山 佳世子



#### ヤングケアラーについて

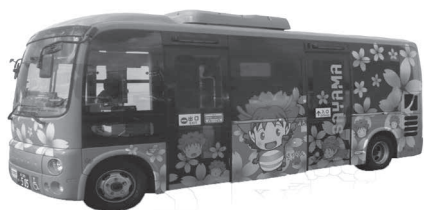
**問** ヤングケアラーや世話をする「きょうだい」の実態を把握し、教育や福祉など必要な支援に繋がるよう、聞き取り調査を行うべきである。

**答** 教員が児童・生徒の困り感に気づいた場合は、担当教員やスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等で構成される校内委員会で情報共有し、児童・生徒一人一人の状況に応じた支援に繋げられるよう、個別の対応を検討している。また、ヤングケアラーの家庭環境に係る具体的な支援に繋げていけるよう、介護や福祉、貧困などの分野を担う福祉担当部局をはじめ関係機関との連携に努めていく。

#### アフターコロナ後の循環バスの取組について

**答** 昨年12月29日から本年2月28日までの無料期間に延べ62,956人の利用があり、本年1月と前年同月とを比較して増減比

は97%、2月は116%となり、日常生活の移動手段としての利用が望まれている結果となった。アンケート結果や市民の意見・要望を踏まえ、より市民生活に密着したコースとなるよう検証していく。コロナ禍の中でバス事業者の経営状況が非常に厳しい。この状況が落ち着き、バス事業者を取り巻く状況も勘案した上で、引き続き協議を進めていく。



#### 庁内に置かれているパンフレットやチラシの活用方法について

**【答】** 庁内でのパンフレットやチラシは、主に内容に関係する各グループの窓口やその周辺のほか、庁舎正面玄関の風除室内の配架ラックにも配架することで、来庁時や退庁時にも目に触れやすいように配慮している。限られたスペースの中で、特に市民の皆様へ見ていただきたいものを厳選し、より多くの方々に必要な情報が届くよう工夫し配架できるよう、庁内の各部署や、他の公共施設に周知していきたい。

#### 個人質問 井上 健太郎



#### 障がいの有無や年齢、国籍に関係なく、楽しめる遊び場や遊具「インクルーシブ遊具」の導入について

**【問】** 市民ふれあいの里や副池オアシス公園などへの導入について

**【答】** 総合的に利用のバランスを考えた上で、補助制度等を活用しながら、副池オアシス公園や市内公園へ

の導入を検討する。

**【意見】** 市民ふれあいの里については、老朽化の進む植物園のあり方も併せて、屋内遊具の導入についても検討することで、雨天時や冬季の利用促進にも繋がると考える。

**【問】** 学校、園など教育保育施設への導入について

**【答】** 既設の遊具を更新する際に、教育設備としての導入について、調査研究していく。

**【意見】** 学校園のあり方そのものの見直しが迫られている今、校庭遊具のあり方についても考える必要がある。先行事例を参考にされたい。



#### ニュータウン連絡所における 公金横領事件について

**【問】** 会計管理者、任命責任者としての処分がなく、不十分との声がある。両者の処分について。

**【答】** 会計管理者、任命権者（市長）の処分については、昨年12月に決定したとおりである。

**【問】** このような不祥事を二度と発生させないために、市長は、どのような対策を講じることで、市民や職員からの信頼回復に取り組むのか。

**【答】** 各職場の朝礼に参加することで、組織のトップとして、日常における職務遂行への労いとともコミュニケーションの重要性をはじめ、仕事を円滑に進めるうえで求められる姿勢についての思いを伝えている。

**【意見】** 朝礼への参加ということで、期待したのだが「職員の皆様へ。市長からのお願い」のメールは、個人

のメールでなく、公のものである。丁寧な文章を考えていただきたい。

自らを厳しく律し、職員をも律し、市役所一丸となって、市民のために働いていただくよう求める。

#### 個人質問 北 好雄



#### ワクチン接種について

**【問】** 希望する市区町村が、ファイザー社と別の会場を用意すれば国からモデルナ社ワクチンの提供を受け、接種を行えるようになり、一般への接種を行うことも可能になる。本市の見解を伺う。

**【答】** ファイザー社ワクチンの接種を行っていない医療機関等においては、モデルナ社ワクチンの接種を実施することも想定されることから、今後、国・大阪府の動向を注視していきたい。



#### コンビニ交付について

**【問】** 住んでいる市区町村と本籍地の市区町村が異なる方は、事前に申請することで戸籍証明書も取得できる。住民票や印鑑登録証明書に加えて、コンビニ交付による戸籍等の取得ができないか。

**【答】** 戸籍証明書については、提出を必要とする手続が減少することや、全国の市町村の窓口で戸籍証明書の発行ができるようになることから、戸籍証明書取得におけるコンビニ交付サービスの必要性が低下すると考える。

## 行政手続きのデジタル化による オンライン申請の推進について

**【答】** ぴったりサービス上でマイナンバーカードを活用した電子申請を円滑に行えるよう、マイナンバーカードの普及と併せて電子申請を可能とする業務を整理し、簡易な電子申請システムの利用も進めながら、行政手続きのデジタル化によるオンライン申請を推進していきたい。

## 駅の映像システムの導入について

**【問】** 無人改札でマイクを使用しての音声のみの対応では、耳の不自由な方是对応ができず困っている。大阪狭山市駅や狭山駅で、問い合わせに対して画面が表示されるモニター付きインターホンを導入してほしい。

**【答】** 引き続き堺市と連携し、利用者の皆様が安全で安心して利用してもらえるよう、南海電鉄に対して要望していきたい。

## 個人質問 深江 容子



### 「生理の貧困」への支援を

**【問】** 日本の若者は、5人に1人が金銭的理由で生理用品の入手が困難といわれている。生理の貧困とは、十分に生理用品や生理に関する教育にアクセスできない状態にあることを意味するもので、本市でも対策を講じる必要がある。公共施設や学校への配布と相談環境の整備を求める。



**【答】** 国の交付金事業を活用し実施を考えている。生理用品の配布を

きっかけに、必要な支援に繋がるよう取り組む。学校の保健室での提供、男女共同参画推進センターでの配布とともに相談・支援を考えている。

## 大阪狭山市の小学校で 35人学級の実現を

**【問】** ①本市独自で来年度から全小学校での実現を求める。②「大阪狭山市これからの学校園のあり方検討委員会」のロードマップを求める。

**【答】** ①本市の予算措置による教員配置は難しい。各学校の状況を把握し、加配教員の活用を進めていくとともに、教員の増配置を国や大阪府に要望していく。②良好な教育環境の確保や教育水準の維持向上を図るため「大阪狭山市立学校園の適正規模・適正配置に関する基本方針」を策定する。令和4年度末を目途に方針を策定し、環境の構築に努める。

## 小・中学校用タブレット端末の 使用について

**【問】** ①学校現場の声を聞くことの重要性、②健康面への影響、③個人情報問題、④校外貸出し、⑤破損に伴う保護者負担について。

**【答】** ①校長会を通じて学校現場の意見を収集する。好事例や課題を把握し取組に反映させる。②30分に1回、目を休ませよう注意喚起する。ネット依存は情報モラル教育を行い注意喚起する。③ガイドラインに基づいて取り扱われる。④不登校児童生徒への貸し出しは、学習機会の充実とともに、教員とのコミュニケーションの機会としている。⑤破損理由に応じて適切に対応する。

## 個人質問 松井 康祐

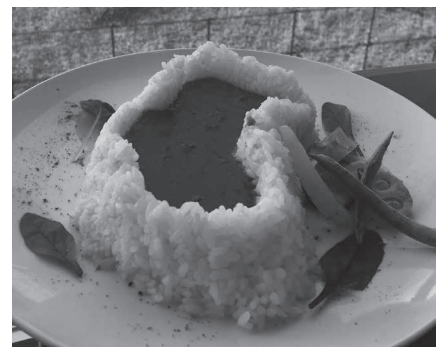


ニュータウン地区活性化を見据えた  
シティプロモーションについて

**【問】** 希望する市民に対し、混乱無くワクチンを接種することが急がれている。しかし、3年後に移転を控えている近大病院の跡地の問題や狭山ニュータウン地区の活性化も検討を要する喫緊の課題である。

①シティプロモーション・魅力創出には、柔軟で新しい発想を取り入れるため、第一線で活躍してこられた市民や外部有識者との協働が必要と考える。②シティプロモーションの概念の一つに「地域住民の愛着度の形成」が挙げられる。この愛着度向上のため新たな手法によるダムカレーの推進について。③シティプロモーションを成功させるには産業を振興し魅力を創出しなければならない。必要なのは庁内の連携だと考える。

**【答】** ①第五次総合計画の将来像には「みんなでつくる おおさかさやま」というフレーズが添えられ、市民と行政との協働によるまちづくりに加え、民間企業や大学等と手を繋ぎ、様々な課題に取り組む公民連携を進めることとしている。②ダムカレーの複数店舗での販売について、調査研究していく。③産業振興・魅力創出グループや広報プロモーショングループを軸に全庁的な連携のもと取り組んでいく。



## 北朝鮮による日本人拉致問題に対する 理解を深めるための取組について

**【問】** 若い世代への理解促進を図るため、内閣官房拉致問題対策本部及び文部科学省から「北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品等の活

用促進について」が発出されている。これは児童・生徒が拉致問題を人権問題と考えるため、アニメ及び映画「めぐみ」を学校等で上映し、理解促進を図るものである。現状とこれからの取組について。

**【答】** 児童・生徒が拉致問題について深く認識し、人権問題として考えることは大切であると考えている。校内人権教育部会等で教員が映像作品を視聴するよう指導する。

## 個人質問 中野 学



### 公共施設等の芝生化について

**【問】** ①市立市民総合グラウンドの芝生化、②公園の芝生化について。

**【答】** ①人工芝や天然芝への変更は、砂ぼこりの解消やクッション性が向上することで施設利用者のけがに対するリスク軽減も期待できるが、利用する種目や時間の制限、維持管理費用への影響が想定される。②整備費用、維持管理費等も更に必要となる。公園の利用形態や活用頻度等も考慮し、表面管理は、最適性を検討し、補助事業などを活用していく。

**【要望】** ①ヒートアイランドの抑制や熱中症のリスクが減り、強風時に土埃が立たずメリットが多い。費用はかかるが、よい環境が人を育てることから計画進行を要望する。②副池オアシス公園周辺の整備もコメダ珈琲、旧西新町公園や（仮称）あそび

の丘、循環バス乗り場の微細ミストの設置等、ますますの盛り上がり进行を期待する。手入れ不要な芝もあり、場所にあった維持管理費とのバランスを図り、ウォーカブルなまちづくりを要望する。



### 骨髄バンクの提供者に助成を

**【答】** ドナー登録や骨髄提供のために仕事を休んだ場合の休業補償は整備されていない状況である。ドナー登録に向けた環境整備が重要と考えており、実施に向けて検討していく。

**【要望】** 休業補償がなく、個人負担となっているのが現状である。助成により登録者が増えることを願う。

### 自治体専用チャットツールの導入メリットと活用方法について

**【答】** 大阪府内の自治体との共同調達と単独で導入した場合とを比べて費用が約2分の1となる。他の自治体と容易に情報交換できることや、災害等が発生した場合は、被災現場の職員と対策本部との間でリアルタイムな情報伝達が可能となり、迅速な意思決定の支援など、様々な方面

で工夫しながら活用していく。

**【要望】** 今後は多種多様な活用方法が考えられ、更なる活用に期待する。

## 議会日誌

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 4月13日 | 各派幹事長会議                        |
| 16日   | 議会運営委員会                        |
| 19日   | 議員全員協議会                        |
| 23日   | 4月緊急議会<br>各派幹事長会議              |
| 5月6日  | 議会運営委員会                        |
| 13日   | 5月開会議会                         |
| 18日   | 議員全員協議会                        |
| 24日   | 議会運営委員会<br>5月緊急議会<br>各派幹事長会議   |
| 31日   | 本会議（初日）                        |
| 6月11日 | 各派幹事長会議                        |
| 14日   | 本会議（代表質問）                      |
| 15日   | 本会議（個人質問）                      |
| 18日   | 建設厚生常任委員会<br>議会広報委員会           |
| 21日   | 予算決算常任委員会<br>議会改革特別委員会         |
| 24日   | 議会運営委員会<br>議員全員協議会<br>本会議（最終日） |
| 7月7日  | 議会広報委員会                        |

### 大阪狭山市議会 ホームページ



大阪狭山市議会

検索

## 可決した意見書の要旨

### 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

現在、教育の現場では、「誰一人取り残すことのない公正に個別最適化され、創造性を育む学び」の実現をめざす「GIGAスクール構想」の一環として、児童生徒に1人1台の情報端末の貸与及び学校内の高速ネットワーク整備が進められている。

さらなる教育の充実を図るためのデジタルトランスフォーメーションの実現に向け、情報端末の利活用、個人情報情報の取扱いなど、教育デジタルトランスフォーメーションに対応する教職員研修のあり方について検討を進めること、システムやソフトウェアの整備、情報端末や通信設備の修繕や定期更新など、教育デジタルトランスフォーメーションに関する学校教育予算の充実・確保とそのあり方について検討を進めること、そして、基本的な「学ぶスキル」を身に付けるため、紙面の活用と対面学習の併用を検討することについて、迅速に対応するよう強く求めるもの。

## 委員会審査の あ ら ま し

議案は常任委員会に付託され、審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

**〔否決〕** 子ども医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の一部改正

**〔不採択〕** 子ども・ひとり親家庭・重度障がい者医療の入院時食事療養費助成継続を求める陳情

**〔不採択〕** 食事療養費標準負担額の助成の継続を求める要望

これら3案件は関連するため、一括して審査しました。

**〔討論 反対 不採択〕** 令和2年6月定例会において、行革プランの取組として掲げられた福祉医療制度の検証等として、同年10月から子ども医療費助成の対象を18歳まで拡充し、併せて入院時の食事療養費助成を令和3年11月から廃止する条例改正に、全会一致で可決している。

これまでの議会でも、子ども医療費助成における対象年齢の拡充について、繰り返し市民からの要望や陳情等の提出があり、その都度、拡充に要する財源を懸念してきた。

福祉医療制度は、医療費の自己負担分の一部を助成する市町村に対して大阪府が補助を行うものであり、平成6年10月から大阪府の補助事業となっていた子ども医療における入院時食事療養費助成制度は、平成27年3月診療分をもって、在宅で治療を受けられる方との均衡を図ることを理由に廃止されている。

在宅で治療を受けられる方との食事代の公平性を図りつつ、福祉医療費助成制度を将来にわたって継続し

ていくことが重要であると考えるところから、今後も大阪府に福祉医療費の充実を要望していくことを求め、反対。

**〔賛成 採択〕** 昨年6月定例会で、多子世帯合算制度と併せて18歳までの医療費助成の拡充提案と抱き合わせで入院時における食事代有料化が提案された。18歳までの子ども医療費助成拡充については、それまでも何度も議論してきたが、入院時の食事代の有料化を考えているなどの説明は一言もなく、昨年6月定例会に医療費拡充と合わせて、突如として提案されたのが実態である。

在宅の公平性の問題については、本当に公平性と言うのであれば、福祉の充実という立場から、在宅の方にも何らかの助成を考えるべきであり、18歳までの医療費助成拡充とともに入院時の食事代有料化が提案されたことについては、当時から反対を唱え、継続提案する旨を伝えた。

コロナ禍における入院時食事療養費及び入院時生活療養費の有料化は大きな福祉の後退である。地方自治法第1条の2第1項で、「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本とし」と明記している。

また、第五次大阪狭山市総合計画における市長の挨拶にも、「誰一人取り残さない社会の実現に向けた取組の機運をより一層高めるためSDGsといった新たな視点を盛り込んでいます。」と述べているが、持続可能だという名目で福祉が削られることは、本来の持続可能ではない。入院時の食事代への助成をしている自治体は、子ども医療で、大阪府内43市町村中30が実施している。

以上のことから、今まで継続してきた入院時における食事に対する助成は、当然今後も継続していくべき大切な制度であることから、賛成。

## 総務 文教 常任委員会

**〔不採択〕** 太陽光発電パネルで発生している弊害に対する早期対策と大鳥池周辺の環境整備に関して、定期的に協議を行う場を設けていただくことの請願

**〔討論 不採択〕** これまで提出された請願等のうち、環境整備の推進に関する部分には賛成をしてきた。

5月号広報誌の折り込みは、太陽光発電モデル事業の契約などが正常化したことから、適正に解散・清算し、契約及び手続上の整理が終了したことを周知するものであった。

また、現在、周辺の環境整備対策について、地元地区長と協議について調整されていることが確認された。

よって、メルシー社の解散・清算のお知らせに対して説明を求める趣旨と環境整備における協議の場を求める趣旨は、別に考える必要がある。

今後、できるだけ早い時期に協議の場を持つことを要望し、反対。

**〔不採択〕** これまで、環境整備を行うための協議の場を早く持つことは大切であることから、賛成してきた。しかし、「定期的に」協議を行う場を設けてほしいという請願については、賛成できず、反対。

**〔採択〕** 協議を行う場を設けることを求める請願が趣旨採択されてから3箇月が経過したが、市から請願者に対するアプローチがほとんどなく、今回の請願に至ったと考える。今後、本市、地区会、関係住民との協議の場を早急に持つことを要望し、賛成。

**〔可決〕** 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

**〔問〕** これまで特定地域型保育事業

については行わないとしていたが、方針が変わった理由について。

**【答】** 保育の受皿の拡充については、基本的に一定規模の集団での教育・保育を提供するという考えのもとで、保育所等の整備に取り組んできた。しかし、今年度も待機児童が発生している状況から、まずはその解消が急務であると考えている。

また、待機児童の多くが0歳から2歳児であり、小規模保育事業についても、貴重な受皿になると考え、現在、取組を進めている。

**【問】** 2歳児までの小規模保育事業所卒園後における別の保育所等への受け入れ先の確保が義務であったが、この要件の緩和について。

**【答】** 連携施設を確保する義務が妨げとなり、新たな事業参入ができない事案が全国的に数多く発生していることから、連携施設の確保に関する要件を一定緩和するものである。

しかし、無条件に連携施設の確保を必要としないということではなく、今後も確保を求めていく考えである。現在、小規模保育事業所が1箇所あるが、卒園後は優先的に希望施設に入れるよう調整している。

継続審査

### 議員定数（3名）削減に関する陳情

継続審査

### 議員報酬（10%）削減に関する陳情

これら2案件は関連連するため、一括して審査しました。

**【意見 継続審査】** 議員定数及び報酬の在り方について、昨年度から議会改革特別委員会で適正規模などの協議を行うことを申し送りされている。今後、議会改革特別委員会での建設的そして集中的な議論を期待する。

また、全議員に関わることであり、全議員の意見が反映できる機会を設ける必要がある。その方法についても検討することを意見し、継続審査。

## 予算決算 常任委員会

### 可決 令和3年度（2021年度）一般会計補正予算（第5号）

**【問】** 都市公園整備事業における、副池オアシス公園及び市内の公園整備のスケジュールと内容について

**【答】** 副池オアシス公園には、水とみどりのネットワーク事業として、公園北側の広場に築山<sup>つきやま</sup>を築造し、遊具の設置や芝張りを行い、（仮称）あそびの丘として整備を進める。

南側のエントランス部分については、老朽化したウッドデッキや東屋<sup>あずまや</sup>等の改修を行う。また、エントランス部分に隣接した今年度用地取得する箇所に、遊具やベンチなどの設置及び舗装を行う。遊具は、インクルーシブ遊具の設置を考えている。さらに、階段や通路の整備を行い、一体的な利用を図り、多くの方々に集っていただき、憩い、楽しんでいただける公園にしていきたい。

市内の公園整備については、公園長寿命化計画に即し、老朽化した遊具を更新するもので、大野台第6公園と大野台第10公園の遊具の更新を行う。大野台第6公園は、現在、ロケット型の遊具を設置しており、通称「ロケット公園」として親しまれていることから、ロケットをモチーフにした複合遊具の設置を考えている。大野台第10公園については、地元地区からの要望もあり、健康遊具を設置する。

その他の公園については、現在、専門技術者による公園遊具の点検を実施しており、今月末には点検作業が完了する予定である。点検結果や各公園の立地、規模、形状、利用状況等を踏まえ、整備の対象とする公園と遊具の選定を行っていく。

今後のスケジュールとして、地元

への周知等も必要であり、また遊具等の製作にも期間を要することから、本年10月以降、順次作業を進めたいと考えている。

**【問】** 消防団員の定数及び現在の消防団員の数、今後の募集について。

**【答】** 定員120名に対し、消防団員の数は90名である。消防団員の募集については、各分団長へ依頼しており、今後も加入促進に取り組む。

**【要望】** 堺市との消防広域化に伴い、これまで以上の消防力があると思うが、消防団は非常に大事だと認識している。今後も、消防団員の確保に努めていただきたい。

**【問】** 小学校及び中学校運営事業の修学旅行等支援補助金について

**【答】** 修学旅行で、3密を避けるためのバスの増便、緊急事態宣言発出等による修学旅行が中止となった場合に保護者が負担するキャンセル料などを支援する予定である。

**【問】** 大阪府の「都市緑化を活用した猛暑対策事業」の補助金について

**【答】** 市循環バスの副池前バス停の屋根・植樹したプランター・微細ミストの設置を行う。この微細ミストについては、本年7月には間に合わないため、来年度から稼働する。

昨年度に設置した微細ミストについては、調整が整い次第、天候を見て稼働していきたいと考えている。

**【問】** 大型ディスプレイの購入について

**【答】** 50型ディスプレイについては、特定の設置場所は定めておらず、必要に応じて利用場所に移動して使用する。新型コロナ感染防止の一環として、ウェブ会議やオンラインでの研修や面接、調印式などの活用を考えている。

# 6月定例月議会で審議された案件と議決結果

| 議案名  |                                                                           | 大阪維新の会 |      | 改さやま  |      | 公明党   |     |       | 政風クラブ |      | 日本共産党 |      |     | みらい新 |      | 議決結果 |
|------|---------------------------------------------------------------------------|--------|------|-------|------|-------|-----|-------|-------|------|-------|------|-----|------|------|------|
|      |                                                                           | 中野学    | 西野滋胤 | 井上健太郎 | 上谷元忠 | 片岡由利子 | 北好雄 | 久山佳世子 | 松井康祐  | 山本尚生 | 北村栄司  | 深江容子 | 松尾巧 | 鳥山健  | 花田全史 |      |
| 議員提案 | 子ども医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の一部改正                                           | ×      | ×    | ×     | ×    | ×     | ×   | ×     | ×     | ×    | ○     | ○    | ○   |      | ×    | 否決   |
| 条例   | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正／家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 | ○      | ○    | ○     | ○    | ○     | ○   | ○     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   |      | ○    | 可決   |
| その他  | 監査委員の選任／岩室財産区管理会の財産区管理委員の選任                                               | ○      | ○    | ○     | ○    | ○     | ○   | ○     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   |      | ○    | 同意   |
|      | 訴えの提起                                                                     | ○      | ○    | ○     | ○    | ○     | ○   | ○     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   |      | ○    | 可決   |
| 補正予算 | 令和3年度 一般会計補正予算（第5・6号）／池尻財産区特別会計補正予算（第1号）／介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）          | ○      | ○    | ○     | ○    | ○     | ○   | ○     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   |      | ○    | 可決   |
| 請願   | 太陽光発電パネルで発生している弊害に対する早期対策と大鳥池周辺の環境整備に関して、定期的に協議を行う場を設けていただくことの請願          | ×      | ×    | ○     | ○    | ×     | ×   | ×     | ×     | ×    | ×     | ×    | ×   | ★    | ×    | 不採択  |
| 要望   | 食事療養費標準負担額の助成の継続を求める要望／大阪狭山市立の小学校で少人数学級実施を求める要望                           | ×      | ×    | ×     | ×    | ×     | ×   | ×     | ×     | ×    | ○     | ○    | ○   |      | ×    | 不採択  |
| 陳情   | 子ども・ひとり親家庭・重度障がい者医療の入院時食事療養費助成継続を求める陳情                                    | ×      | ×    | ×     | ×    | ×     | ×   | ×     | ×     | ×    | ○     | ○    | ○   |      | ×    | 不採択  |
|      | 議員定数（3名）削減に関する陳情／議員報酬（10%）削減に関する陳情                                        | △      | △    | △     | △    | △     | △   | △     | △     | △    | △     | △    | △   |      | △    | 継続審査 |
| 意見書  | 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書                                     | ○      | ○    | ○     | ○    | ○     | ○   | ○     | ○     | ○    | ○     | ○    | ○   |      | ○    | 可決   |

◆表の見方 会派名及び議員名は、50音順。『○』は賛成または採択、『×』は反対または不採択、『△』は継続審査、『★』は議長につき採決には参加していないことを示しています。

## 議会だよりの表紙写真を募集中！

◇応募先◇

議会事務局 TEL 366-0011 (内線569)  
メール gikai@city.osakasayama.osaka.jp

- 市内で撮影されたものを題材としてください。なお、応募者本人が撮影し、被写体の承諾を得てください。
- 写真（画像）の著作権並びに被写体の持つ諸権利（特に肖像権）に関して、一切の責任を負いません。
- 必要に応じて、写真（画像）を切り抜きして使用します。
- J P E Gデータ（おおむね縦 3,600 ピクセル×横 2,400 ピクセル、おおむね600万画素以上）のみとし、加工や合成されたものは受付できません。
- 応募者の住所・氏名・電話番号を必ず明記のうえ、議会事務局までご応募ください。
- 写真（画像）データは返却いたしません。
- 応募が多数の場合は、議会広報委員会で選考し、決定します。
- ご不明な点につきましては、議会事務局までお問い合わせください。